

# リハビリテーション法

[講義] 第2学年 後期 必修 1単位

《担当者名》 坂上 哲可(リハ) tsakaue@hoku-iryo-u.ac.jp 本家 寿洋(リハ) 朝日 まどか(リハ) 児玉 壮志(リハ)

## 【概要】

リハビリテーションの理念を学ぶ。また、身体的リハビリテーション、精神的リハビリテーションおよび地域リハビリテーションにおける代表的な疾患と機能障害の考え方、およびアプローチ方法について学ぶ。また、講義全体を通して看護師とリハビリテーション専門職の連携のあり方を考える。

## 【学修目標】

- 1.各疾患や障がいの特徴を述べることができる。
- 2.各疾患におけるリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を解釈できる。
- 3.障害を抱えた人の社会復帰していくための支援方法を説明できる。
- 4.地域リハビリテーションの理念と実施方法を関係づけることができる。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	リハビリテーションの理念	リハビリテーションの理念とICFモデルを学ぶ。	坂上
2	運動器系障害者に対するリハビリテーション	末梢神経損傷の病態とリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	坂上
3	運動器系障害者に対するリハビリテーション	切断の病態とリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	坂上
4	運動器系障害者に対するリハビリテーション	関節疾患に対するリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	坂上
5	中枢神経系障害者に対するリハビリテーション	中枢神経系の運動障害に対するリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	坂上
6	中枢神経系障害者に対するリハビリテーション	中枢神経系の高次脳機能障害に対するリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	坂上
7	中枢神経系障害者に対するリハビリテーション	中枢神経系の嚥下障害・排泄障害に対するリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	朝日
8	中枢神経系障害のリハビリテーション	脊髄損傷に対するリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	坂上
9	神経難病者に対するリハビリテーション	神経難病に対するリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	本家
10	精神障害者に対するリハビリテーション	統合失調症に対するリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	児玉
11	精神障害者に対するリハビリテーション	感情障害者に対するリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	児玉
12	地域リハビリテーション	地域におけるリハビリテーションと多職種との連携について学ぶ。	朝日
13	地域リハビリテーション	障害者が在宅生活を送るための環境整備について学ぶ。	朝日
14	がんのリハビリテーション	癌に対してのリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	本家
15	呼吸器・循環器障害者に対するリハビリテーション	閉鎖性肺疾患・虚血性心疾患に対するリハビリテーションの考え方とアプローチ方法を学ぶ。	坂上

## 【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

## 【評価方法】

定期試験100%

**【教科書】**

武田宣子 他編 リハビリテーション看護 医学書院 2015

**【参考書】**

藤井浩美 他編 日常生活活動の作業療法 中央法規 2014年

**【学修の準備】**

教科書を使ってに講義を進めますので、毎回必ず教科書を持参してください。  
講義後は必ず講義の要点を復習してください。

**【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】**

D P 2.4.5

**【実務経験】**

坂上哲可（作業療法）  
本家寿洋（作業療法）  
朝日まどか（作業療法）  
児玉壮志（作業療法士）

**【実務経験を活かした教育内容】**

医療機関での臨床経験を活かして講義、指導する。